

2023年9月1日
日本ホテル株式会社
ホテルメトロポリタン 川崎

石井亨、桂川美帆、SchokoTanaka。3人の自然物を主題に据えた作品群

秋の期間展示 新作アート7点の初公開

ホテルメトロポリタン 川崎（運営／日本ホテル株式会社、総支配人／金田 文典）では、ホテルのテーマである「出会いと物語の始まる場所」から、館内に若手作家の作品を年間を通じて展示しています。常設作品のほか、訪れるお客さまに新しい作品に出会っていただきたいという思いから、イベントシーンに合わせて年5回作品を入れ替え、積極的に紹介してまいります。

9月1日～11月7日は、石井亨、桂川美帆、SchokoTanakaのいずれも新作の作品合計7点を3か所に初公開展示します。期間終了後はご購入いただくことも可能です。



左から「藁の窓 I (Window of Hay I)」、「藁の窓 II (Window of Hay II)」、「藁の窓 III (Window of Hay III)」いずれもフロントに設置

- 設置日時 2023年9月1日～11月7日
- 設置場所 ホテルメトロポリタン川崎 2階エレベーターホール、エントランス、フロント

◇アートディレクション CHIE SAIKI ART PROJECTS からのメッセージ

「Seasonal ART #Phase17」では、石井亨、桂川美帆、SchokoTanakaの作品をお届けします。

3人の自然物を主題に据えた作品群が、ホテルの室内空間を彩ります。

石井亨の友禅画、桂川美帆のろうけつ染、SchokoTanakaの刺繍作品は、植物や動物の色彩で、ホテル空間を満たし、滞在されるお客様を優しく包み込みます。

<桂川美帆(Miho Katsuragawa)プロフィール>

2015年 東京藝術大学大学院 美術研究科 博士後期課程 美術専攻 工芸研究領域(染織) 修了。
染色によって得られる美しい色彩と、絵の具とは異なる質感に魅せられ、日本の伝統染色技法である「ろうけつ染」という手法で作品を制作している。

<石井亨 (Toru Ishii) プロフィール>

染色家。2014年、東京藝術大学大学院美術研究科美術専攻博士後期課程修了。友禅染という日本古来の染色技法を再考しながら、現代美術の批評性と伝統工芸の革新テーマに作品を制作する。

<SchokoTanaka プロフィール>

東京生まれ。時代を過ごしたメキシコシティで壁画の文化に触れたことをきっかけに、馬や植物をモチーフとした壁画の制作や、近年では刺繍や陶芸など、様々な表現方法で制作している。2019年に在日メキシコ大使館内にて壁画を制作。

■ 設置個所および作品詳細

■ エントランス



【作家】桂川美帆

【作品タイトル】秘密の合図は

【サイズ】H652 ×W455× D30 mm

【素材】シルクオーガンジーにろうけつ染・筒描

【制作年】2023 年



【作家】桂川美帆

【作品タイトル】Playground

【サイズ】H600 ×W600× D40 mm

【素材】シルクオーガンジーにろうけつ染・筒描

【制作年】2023 年



【作家】桂川美帆

【作品タイトル】Perspective

【サイズ】H900 ×W700× D30 mm

【素材】シルクオーガンジーにろうけつ染・筒描

【制作年】2023 年

■フロント



【作家】SchokoTanaka

【作品タイトル】左から

藁の窓 I (Window of Hay I)

藁の窓 II (Window of Hay II)

藁の窓 III (Window of HayIII)

【サイズ】 H652×W910×D26.5mm

【素材】 刺繍糸、アクリル、布、木製パネル (Embroidery, acrylic, fabric on wood panel)

【制作年】2023 年

■2階エレベーターホール



【作家】石井亨

【作品タイトル】花瓶のある静物画

【サイズ】 H803x W652x D30 mm

【素材】綿に糸目友禅技法、顔料、木製額装

【制作年】2023 年

以上